

平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	野生動植物資源管理・利用ネットワーク事業	担当部局庁	自然環境局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度～	担当課室	野生生物課	課長 中島 慶二			
会計区分	一般会計	政策・施策名	5.生物多様性の保全と自然との共生の推進 5-1 基盤的施策の実施及び国際的取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	生物多様性基本法 第14・15・17・18条 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存にかかる法律 第2条 等	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国の野生動植物資源(特に絶滅のおそれのある野生動植物)及びその分布・遺伝子情報等関連する情報を持続的かつ効率的に利用するための情報基盤の整備を図る。あわせて、これらの資源の基盤となっている我が国の生物多様性を持続的に保つために、数が少なく絶滅のおそれのある野生動植物に関して遺伝子レベルも考慮した保全の在り方の改善を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国の遺伝子情報等も含め野生動植物資源を持続的に管理・利用するために、以下の事業を実施する。 (1)野生動植物資源管理・利用ネットワーク構想の策定 (2)野生動植物資源に関する国内外の情報収集調査 (3)野生動植物資源管理・利用データベースシステム検討						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	160	126	30		
		補正予算	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0		
		計	160	126	30		
	執行額	136	125	27			
執行率(%)	85%	99%	90%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	我が国の野生動植物資源の関連情報を持続的かつ効率的に利用するための情報基盤等の整備が目標であるが、現在どのようにネットワークを構築するのが効果的・効率的か等検討している段階であり、定量的な成果目標を出すことは困難。	成果実績	-	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	H23年度はネットワーク構想策定のための考え方の整理、データベースの構築の検討、国内希少野生動植物種の保護のための具体的な遺伝子情報の収集解析等を行った。種によって状況が異なる野生動植物資源の情報収集等を見直しを常に行いつつ業務を行う必要があるため、定量的な活動指標を示すことは困難。	活動実績 (当初見込み)	-	(-)	(-)	(-)	(-)
単位当たりコスト	各活動実績についてはまとめて契約し業務執行をしており、実績毎に費用を分割して算出することは困難であるため、単位あたりコストは示していない。	算出根拠	-				
平成25-26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	前年度限りの経費	-	-				
	計						

事業所管部局による点検													
	項目	評価	評価に関する説明										
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	国民全体の資源である野生動植物、特に絶滅危惧種の保全にかかる調査であり、国が行うべき優先度が高い事業である。										
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○											
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○											
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	絶滅危惧種の保護に関わる情報収集・調査等特異な分野であるが、可能な事業に関しては公募を行い競争性等確保に努めている。また事業目的に即し、真に必要な事業に限定し、コストの削減等も行っている。										
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○											
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○											
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-											
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○											
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-												
事業性の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	成果物に関して関係各部署に配布し共有する他、内容に応じて記者発表し、HPでダウンロードする等十分に活用できるようにしている。今までに出た成果については希少種の保護管理の他、国立公園の管理等他部局の業務にも役立っており、部局同士の連携を取れたことも含め十分な成果を上げていると考えられる。										
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○											
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○											
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業番号</th> <th>類似事業名</th> <th>所管府省・部局名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		事業番号	類似事業名	所管府省・部局名						
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名								
点検結果	野生動植物資源管理に関する情報の収集整備及び国内希少野生動植物種の遺伝情報の収集解析等は、絶滅危惧種の保全における基礎的な資料であり、得られた成果を保全に有効活用していく。												
外部有識者の所見													
行政事業レビュー推進チームの所見													
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況													
備考													
関連する過去のレビューシートの事業番号													
	平成22年	-	平成23年	153	平成24年	159							

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

環境省
27百万円

<一般競争入札、随意契約、少額随意契約>

A. (一財) 自然環境研究センター等(3機関)

【内容】
・絶滅危惧植物の種子収集・保存推進業務
・絶滅危惧種保全情報収集方策検討業務

地方環境事務所等(8箇所)
16.2百万円

釧路自然環境事務所
0.8百万円

東北地方環境事務所
0.98百万円

関東地方環境事務所
3.4百万円

<随意契約>

<随意契約>

<総合評価>

B. 北海道鳥類保全研究会
0.8百万円

【内容】
・希少野生動植物遺伝的多様性調

C. 国立大学法人東北大学
0.98百万円

【内容】
・希少野生動植物遺伝的多様性調

D. (株)ブラック研究所
3.4百万円

【内容】
・小笠原遺伝子調査

中部地方環境事務所
0.09百万円

近畿地方環境事務所
1.3百万円

中四国自然環境事務所
0.4百万円

<随意契約>

<随意契約>

<随意契約>

E. (株)アドレス
0.09百万円

【内容】
・浅間鳥獣保護区内(長野県側)にお

F. 国立大学法人京都大学
1.3百万円

【内容】
・アユモドキのDNA分析調査業務

G. 国立大学法人山形大学
0.4百万円

【内容】
・ヒョウモンモドキ遺伝子調査

九州地方環境事務所

那覇自然環境事務所

<少額随契>

<一般競争入札、少額随契>

H. 特定非営利活動法人どうぶつたちの病院等(7件)
2.4百万円

【内容】
・希少野生動植物資源管理・利用事業(対馬)

I. 公益財団法人山階鳥類研究所等(11件)
6.9百万円

【内容】
・希少野生動植物遺伝的多様性調査(やんばる)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何をを行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目と
 使途の双方で実
 情が分かるよう
 に記載)

A.(一財)自然環境研究センター		
費目	使途	金額 (百万円)
人件費		6.8
諸謝金	調査協力謝金、ヒアリング謝金	0.71
旅費	調査協力者謝金、ヒアリング謝金、職員旅費	1.32
借料及び損料	レンタカー	0.11
賃金	室内作業賃金	0.03
印刷製本費	報告書印刷製本費	0.12
一般管理費		0.9
消費税及び地方消費税		0.41
計		10.4

F.国立大学法人京都大学		
費目	使途	金額 (百万円)
		1.3
計		1.3

本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。

B.北海道鳥類保全研究会		
費目	使途	金額 (百万円)
計		

G.国立大学法人山形大学		
費目	使途	金額 (百万円)
計		

C.国立大学法人東北大学		
費目	使途	金額 (百万円)
計		

H.特定非営利活動法人どうぶつたちの病院		
費目	使途	金額 (百万円)
計		

D.(株)プレック研究所		
費目	使途	金額 (百万円)
計		3.4

I.公益財団法人山階鳥類研究所		
費目	使途	金額 (百万円)
		2.1
計		2.1

本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。

本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。

E.(株)アドレス		
費目	使途	金額 (百万円)
計		

J.		
費目	使途	金額 (百万円)
計		

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一財)自然環境研究センター	絶滅危惧植物の種子収集・保存推進業務	6	随意契約	-
	(一財)自然環境研究センター	絶滅危惧種保全情報収集方策検討業務	2.6	1	87.9
	(一財)自然環境研究センター	野生動植物種資源情報整備業務	0.9	少額随契	-
	(一財)自然環境研究センター	絶滅危惧種分析業務	0.9	少額随契	-
2	(株)コームラ	希少野生動植物種保存推進員送付文書等作成	0.5	少額随契	-
3	三光医理化(株)	消耗品	0.1	少額随契	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北海道鳥類保全研究会	希少野生動植物遺伝的多様性調査(オジロワシ)	0.8	少額随契	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立大学法人東北大学	希少野生動植物遺伝的多様性調査(チョウセンキバナ) □	0.98	少額随契	-

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ブレック研究所	平成24年度小笠原希少植物保全対策調査業務	3.4	1	87.6

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社アドレス	浅間鳥獣保護区内(長野県側)におけるニホンジカ捕獲業務	0.09	少額随契	-

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立大学法人京都大学	平成24年度アユモドキのDNA分析調査業務	1.3	随意契約	-

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立大学法人山形大学	ヒョウモンモドキの遺伝子分析に関する情報の集約等	0.4	少額随契	-

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人どうぶつたちの病院	対馬島内におけるツシマヤマメコ感染症予防事業	0.84	少額随契	-
2	(株)愛植物設計事務所	佐護瀬の浜地区における動植物相や植生等の生物調査、保全の対象とすべき種の選定と保全手法の検討	0.83	少額随契	-
3	松浦印刷所	「とらやまの森」57号印刷	0.23	少額随契	-
4	長崎ビニール工業(株)	ツシマヤマメコ交通事故対策看板設置	0.2	少額随契	-
5	個人A	ツシマヤマメコ交通事故対策キャンペーン用Tシャツの購入	0.18	少額随契	-
6	(有)アビル住建	事務用品修繕	0.1	少額随契	-
7	長崎獣医薬品(株)	ナビロール手袋等の購入	0.03	少額随契	-

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人山階鳥類研究所	遺伝的集団構造把握のための捕獲・試料採取	2.1	1	97.8
2	独立行政法人国立環境研究所	平成24年度ヤンバルクイナ・マイクロサテライト解析用蛍光プライマー設計・分析調査業務	0.95	少額随契	-
	独立行政法人国立環境研究所	平成24年度ヤンバルクイナ遺伝的多様性等分析業務	0.95	少額随契	-
3	一般財団法人沖縄県環境科学センター	平成24年度ノグチゲラ追跡調査等業務	0.99	少額随契	-
	一般財団法人沖縄県環境科学センター	野生生物保護対策検討会やんばる希少野生生物保護増殖分科会支援業務	0.46	少額随契	-
4	ヤンバルテナゴコガネ研究会	生息状況把握調査、緊急保護個体の飼育、遺伝的分析	0.95	少額随契	-
5	国頭村森林組合	人工樹洞作成等業務	0.3	少額随契	-
6	株式会社宮眞商事	塩ビ管(φ 30cm×4m)購入	0.08	少額随契	-
7	文進印刷(株)	印刷費	0.047	少額随契	-
8	正照有限会社	緊急捕獲時の腐食物内共存生物等撮影	0.045	少額随契	-
9	(株)メイクマン名護店	夜間調査物品	0.041	少額随契	-